

わがやのアイドル 



平井 航くん(6歳)(上)
翔くん(2歳)(下)
(河原代)



檜山 明里ちゃん(1歳)
(菖蒲)

元気で健やかに！！

お庭を散歩中



ナルクは自立・奉仕・助け合いをモットーに、「生涯現役」を合言葉に全国で活動する団体です。会員それぞれの経験や特技・能力を生かし、社会貢献する中で、志を同じくした仲間と出会うことができます。

当団体では、布遊びの会、歩こう会、カラオケ同好会、ハンドマッサージ・ケア、フリーマーケット、味噌作り、エコキャップの収集、道路清掃などの活動を行っています。

また、デイサービスセンターや特別養護老人ホームでの活動や被災地においてパラソル喫茶の活動、エンディング・ノート作成・販売や結婚相談所の開設を行っています。

私たちと一緒に活動してみませんか。活動日時や活動場所については、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 澤田 ☎048-839-2718

Eメール nalc@livedoor.com

愛の泉

～善意をありがとうございます～

★保健福祉のために

埼玉土建久喜幸手支部 金14,885円
イトーヨーカドー久喜店専門店会 金76,605円

連載 本多静六博士没60年記念 第4回

本多静六博士の処世訓

博士の生い立ちや業績などを、シリーズで紹介する第4回は、本多静六博士の処世訓についてです。

本多静六博士というと、全国各地の公園設計・改造を手がけた公園設計者、日本最初の林学博士として有名ですが、当時の世間一般では、博士の著書や新聞、雑誌記事などを通じて、むしろ「処世の達人」、「資産家」、「慈善事業家」として、広く知られていたといっても過言ではありません。

多額の資産を残し、そのほとんどを公共のために寄付したという博士。

埼玉県の「本多静六博士奨学金制度」も、博士が少年期における自らの苦学の経験を基に、育英事業の実施を条件として、県に山林を寄付したことに始まるものです。

ここで、博士が常に心掛けていた処世の秘訣「3か条」を紹介します。

●職業の道楽化

人生の最大幸福はその職業の道楽化にある。富も名誉も美衣美食も、職業の道楽の愉快さには遠く及ばない。職業を道楽化する方法は、ただ一つ努力(努力と書いてべんきようと読ませた)にある。

●生活の単純化

日本人ほど見え坊(見栄っぱり)はない。住宅等も無駄な部屋や不要な

ものが多い。従来の生活様式を単純化し、家族を本位とする内容充実の生活を送ることが幸福、成功への秘訣である。

●富の精神的享楽

己の富を物質的・肉体的享楽のために過ぎて使えば身に害を及ぼすが、公益のためにいくら金を使っても身に害はなく、精神的快樂を増し、自分も人も幸福にする。

〔わが処世の秘訣〕より

博士は、苦学生時代から終生努力主義を貫き通し、常に自助努力を怠りませんでした。博士の残した「人生即努力、努力即幸福」という言葉が全てを物語っていると云えるでしょう。博士はどんな苦境にあっても、国や組織に頼ったり、社会や自分の境遇を恨んだりせず、ただ一つ、努力により解決しようと試みました。「流れる水のごとく、弛みなく強く生きよ」という博士からのメッセージは、現代を生きる私たちにも新鮮な感動を与えてくれます。自分に降り掛かってくる事柄全てを自然に受け入れ、問題解決に向け、全力で努力する。時代が移り変わり、周囲や状況がどう変化しようと、問題を解決し乗り越えるのは、最終的には自分の努力以外にはない、というのが博士の信念であり、処世訓の真髄でもありました。

問合せ 企画政策課企画政策係

(内線2282)